◎カーボスター透析剤・L ［注］

【重要度】　【一般製剤名】　　【分類】人工腎臓用透析液
【単位】◎6L
【用法】B剤1容に対し水26容を加えて希釈し，この希釈液34容に対してA剤1容を加えて希釈して用いる.
【透析患者への投与方法】過度のアルカローシスのリスク，クエン酸の影響でイオン化Caが低くPTHが上昇する可能性，クエン酸Caの体内流入によるCa負荷［異所性石灰化］の可能性などを考慮（5）
【特徴】pH調整剤としてクエン酸を含有．酢酸を含有せず，重炭酸濃度が35mEq/Lと高い．Caは3mEq/L．クエン酸，高濃度重炭酸などによる問題点が指摘されている.
【主な副作用・毒性】透析後の過度なアルカローシス（異所性石灰化の助長），血中Caイオン低下，体内へのCa負荷，悪心など
【代謝】クエン酸の代謝経路は詳細には解明されていない（5）
【主な臨床報告】重炭酸濃度が高いほどカリウム低下効果が大きい（Heguilen RM, et al: Nephrol Dial Transplant 2005 PMID: 15687112）
【更新日】20231202

※正確な情報を掲載するように努力していますが、その正確性、完全性、適切性についていかなる責任も負わず、いかなる保証もいたしません。本サイトは自己の責任で閲覧・利用することとし、それらを利用した結果、直接または間接的に生じた一切の問題について、当院ではいかなる責任も負わないものとします。最新の情報については各薬剤の添付文書やインタビューフォーム等でご確認ください。
※本サイトに掲載の記事・写真などの無断転載・配信を禁じます。すべての内容は、日本国著作権法並びに国際条約により保護されています。